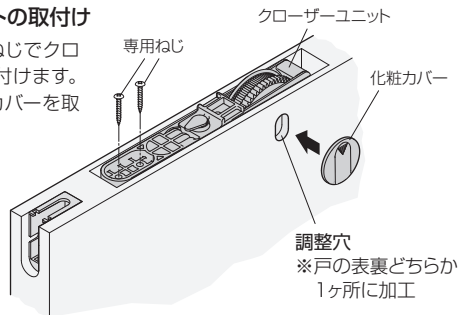


施工ガイド

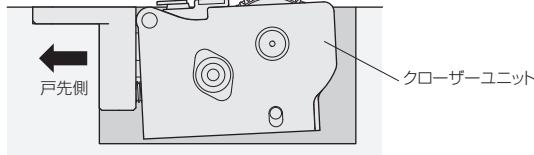
5. クローザーユニットの取付け

- ① 戸の加工部に専用ねじでクローザーユニットを取付けます。
- ② 戸の調整穴に化粧カバーを取付けます。



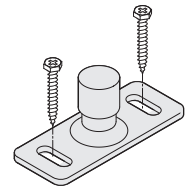
ご注意

クローザーユニットを戸先側にしっかり押し当てながら固定してください。



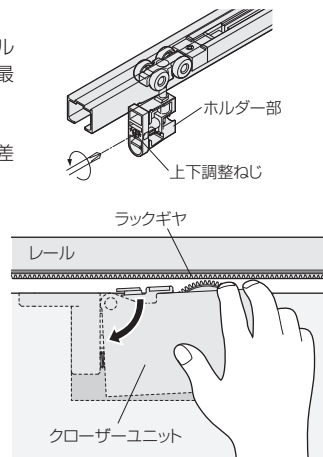
6. 下溝用ガイドレール・下部ガイドの取付け

- ① 戸に下溝用ガイドレールを取付けます。
- ② 下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。垂直に戸が吊込めるよう、取付け位置に注意してください。

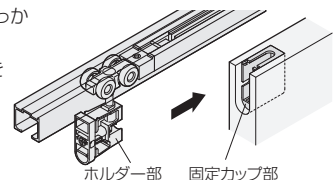


■戸の吊込み・位置調整

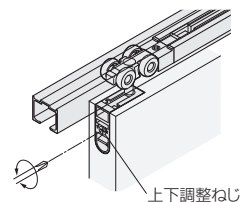
- ① 上部吊り車の上下調整をします。ホルダー部の上下調整ねじを左に回し、最下位までホルダー部を下げます。
- ② 下部ガイドに戸の下部ガイド溝を、差込みます。
- ③ クローザーユニットを手で押さえると、クローザーユニットがゆっくり下がります。その状態で戸を起こし、レールのラックギヤとかみ合わせます。



- ④ 固定カップ部にホルダー部をしっかりと差込みます。※しっかりと差込み、抜けないことをご確認ください。



- ⑤ ホルダー部の上下調整ねじを回し、戸の位置調整をしてください。※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。



※ソフトクローズの速度調整はできません。

■自閉駆動力の設定

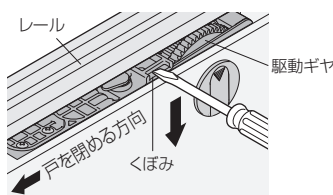
ご注意

初期状態の自閉駆動力は適正ではありません。クローザーユニットの設定をする必要があります。この操作は必ず、引戸を吊込んだ状態で行ってください。

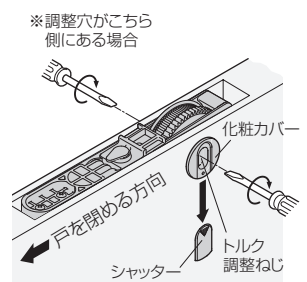
- ① 戸を手動で閉めさせてください。

- ② レールと戸の隙間からクローザーユニットのくぼみにマイナスドライバーなどを差し入れて、クローザーユニットを押し下げます。駆動ギヤが回転するので、自然に回転が止まるまでクローザーユニットを押し下げ続けます。

※駆動ギヤが自然に止まる前に回転を止めようと、正常に作動しくなくなります。



- ③ 化粧カバーのシャッターを下にスライドさせて外します。
- ④ マイナスドライバーで、駆動ギヤの側面にあるトルク調整ねじを、矢印の方向へ回します。4回転が標準的な駆動力になります。
- ⑤ シャッターを化粧カバーにはめ込みます。



■クローザーユニットの調整

引戸が閉まりきらない場合

- 戸が何かに干渉して、摩擦抵抗が発生している場合があります。戸に干渉する箇所がないようにしてください。
- 駆動ギヤが空回りしている場合は、吊り車の上下調整を行い、レールのラックギヤと駆動ギヤがかみ合うようにしてください。
- 以上の問題が解消しても閉まりきらない場合は、上記「■自閉駆動力の設定」を参照し、トルク調整ねじを回して駆動力を強めてください。調整する際は、戸が閉まる速度をこまめに確認しながら調整してください。

引戸を開ける時に重い勢よく閉まってしまう場合

- 「■自閉駆動力の設定」の手順を最初から行ってください。調整する際は、戸が閉まる速度をこまめに確認しながら調整してください。

ご注意

駆動ギヤユニットのトルク調整ねじは弱方向には回せません。

■フリーストッパー機能のオンとオフ

戸を閉めた状態で切替レバーを傾けると、フリーストッパー機能をオフにすることができます。



ご注意

フリーストッパー機能の切替は戸を閉めきった状態で行うようにしてください。それ以外の状態で操作を行うと、金具が破損するおそれがあります。

■操作説明シールの貼付け

すべての金具の調整が完了したら、引戸木口面の下側に「ご入居様向け操作説明」シールを貼ります。



開き戸金具

1

引戸金具

2

上吊式引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動間仕切金具

5

室内用アルミ選具

6

折戸金具

7

取手・引手

8

スライド丁番

9

スライドレールワイヤーバスケット

10

収納・吊金具

11

その他の家具金物

12

物干金具・諸金具

13

設計施工ガイド

会社案内